

坂之上中央若草会 (鹿児島市)

発表者：佐藤 義友 氏

私たち坂之上中央町内会の若草会は、昭和56年5月発足以来、70歳代を中心に103名の会員を擁し、年度当初の計画に基づき、町内会活性化の原動力としての自覚を共有し、私たちに何ができるか、何ができたかを確かめながら活動していますが、その様子の一部をお手元の資料をもとに、項目を大小立てて発表いたします。

最初に、安心・安全なまちづくりを目指し、次のような活動をしています。

その1つ。小・中学生の登校を見守り、交通安全あいさつ運動に協力しています。

「おはよう。いってらっしゃい。」と声をかけ、努めて顔を合わせるようにしてい



ます。「おはようございます。」いつも笑顔で答えてくれるその姿を見ていると、非行などないと信じています。



2番目に、会員の日常生活の中で行われていることの1つに、ひとり暮らしの高齢者宅を訪ね、声をかけ激励しています。また、年末には記念品を贈って喜ばれていますし、卒寿を迎えられる方の誕生日には特別な思いで訪問し、元気であることを祝福し合ってい

ます。また、ふれあい会食にも誘い、時には送り迎えなどして、楽しいひとときを共に過ごしています。

3番目に、事故や事件に遭わないように、警察署、消防署、消費生活センターなどの指導を受けています。南消防署の指導の中で、「泥棒はひとかたげ、火事は全財産」と身近な事例をもとに指導を受けながら、消火器の使い方など実演に熱心に取り組んでいる姿は真剣そ

のものです。また、緊急な場合を想定し、救急救命処置の仕方でのAEDの操作・実演に取り組み、いざというときに少しでも役に立てるように努めています。

交通安全についても、南警察署の指導を受けながら、ゼロゼロコンテストに応募し、ナイトスクールにも参加、夜間の服装、反射材の効用など実演を通して学び、「遠距離、近距離における身の安全を守るために反射材の着用が必要」などの感想も出され、事故ゼロ



を目指し取り組みましたが、ゼロは達成かなわず、その難しさを経験しました。3年目にしよやく達成することができ、表彰を受け、喜びを共にすることができました。その後も自分の身の安全は自分で守るという気持ちを忘れず、努力することなどを話し合いながら過ごしています。

4番目に、地域の子どもとふれあい活動を実施しています。少子高齢化が進む中、ふれあう機会はなかなか難しくなっています。そこで、スポーツ大会やグラウンド・ゴルフ大



会を通して一緒に過ごすことにより親睦を深めるとともに、相互理解に努めています。お互いの感想の中で、「おじいさん、おばあさんが親切に教えてくれて楽しかった。またして。」「顔なじみになれてよかった。」など聞きながら、元気づけられています。



大きな2番目として、健康で明るく過ごすために。

その1つ、南部保健センター等の指導を受け、毎月いろいろな健康・教養講座を通して、健康で生き生きと過ごせる幸せを喜び合っています。例えば認知症予防では、「認知症っ

て何」から始まり、その後、「予防のための10カ条」を学び、生活に生かしています。講座終了後、時には、お互いの体験を発表し合い、脳の活性化につながるようなことも実施しています。

2つ目に、週5日のグラウンド・ゴルフで汗を流し、健康維持に励み、また一方では、詩吟、踊り、生け花など、趣味を生かしたグループ活動で仲間づくりにも努めています。

3つ目に、若草会主催による錦江台校区の高齢者を中心としたグラウンド・ゴルフ大会を開催し、今年で第4回となったところです。年1回の催しですが、参加者同士「元気じゃったか。」「元気が一番じゃ。」と声をかけ合っておられる方々を見ながら、目的が少しなりとも達成できていることを喜び、勇気づけられています。

4つ目に、名所旧跡を訪ね、また、親睦を目的とした日帰り旅行を年6回開催しています。史跡先として、近くて遠い福昌寺を訪ねました。鹿児島市役所の資料をもとに、名称、由来、その果たした役割、島津家第6代から第28代の斉彬までの一族の墓地群であること、背後上段のキリシタン墓地まで回り、知識を深めることができました。



大きな3番目に、月1回第4土曜日を奉仕活動の日と決め、清掃作業に取り組んでいます。ごみ、空き缶、ごみステーションの整理、市道坂之上12号線歩道緑地の除草。また、お盆と年末には公民館の大掃除、生



け垣の剪定をして喜ばれています。最近、たばこの吸い殻が極端に少なくなっている気がします。これは地域の人々の意識の変化でしょうか、私たちの活動の成果でしょうか、少しでも貢献できているとしたら嬉しい限りであります。

大きな4番目に、地域の諸行事に積極的に参加しています。夏祭り、敬老会で合唱、合吟、踊りと舞台を盛り上げ、会場からも大きな拍手をもらい、満足しています。校区のグラウンド・ゴルフ大会、運動会に参加し、文化祭には絵画、写真などを展示、舞台発表で踊りを披露し、町内会の中心的な役割を果たしていると自負しています。

以上、活動の一部を申し述べましたが、健康で明るく生き生きと楽しく、共に支え合っ

 活動事例 坂之上中央若草会 

いくことが私たちの最大の願いであり、そのことが地域社会への恩返しであることを共有し、感動を持ち続けられるクラブであることを願いつつ、「今しなくて、いつする。私たちがしなくて誰がする。」という気概で継続実践、町内会活性化に努めていきたいと思ひます。

終わりに、このたび、ありがたい賞にあずかり、発表の機会まで与えていただき、感謝申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。